

△注意

組立て上の注意

- 組立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組立て方」に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立てる時に、部品の端部などでけがをしたり、指をはさんだりしないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組立てことをおすすめします。
- シェルフは、必ず2枚以上(上段・下段)を取付けてください。シェルフの間隔が狭いと不安定になります。
- シェルフが水平になるように、それぞれのスリーブの高さが揃っているか注意してください。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。また、本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかりと組立てられていることを確認した上で使用してください。組立てが不充分なまま使用すると非常に危険です。
- 水槽は絶対にのせないでください。シェルフがたわみ、水槽に無理な力がかかるため破損して水漏れ等の原因となります。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど火気の側での使用はお止めください。
- サビ(ウッドシェルフはカビ)が発生する原因になりますので、湿気の多い場所での使用や本製品を濡れたまま放置するようなことはお止めください。濡れた場合は乾いたやわらかい布等で拭いてください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんの上や畳などやわらかい床面では荷重でしづんだり、設置する場所によってはへこみや跡がつくことがあります。そのような場合は、敷物や当て板を敷いて使用してください。
- クッションフロア材(塩化ビニル樹脂)の上で使用する場合、環境(長時間同じ場所での固定・紫外線の多くあたる場所・温度の高い場所)などによっては、色移り(移行)現象によりクッションフロア材の表面が変色する場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えてものをのせないでください。
- 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなど熱いものを置かないでください。
- 家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に充分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
- 上段に重いものをのせないでください。不安定になり転倒の原因になります。
- 本体にのぼったり・よりかかたり・座ったり・踏み台として使用することはお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。
- 本体を移動する時は、のせているものを全ておろし、ポール部分をしっかりと持てゆっくり移動してください。シェルフの部分だけを持上げると、構造上シェルフがはずれる可能性があるので非常に危険です。
- 本体をより安定させたい場合は、建物の壁・床・天井などに市販の固定金具や固定部材(日曜大工売場などでお求めください。)でしっかりと固定してください。
- 使用中に、破損・変形・異音が生じた場合はただちに使用をお止めください。
- ◆シェルフについて：パンチングシェルフ・ウッドシェルフ・スライドシェルフ・ハーフシェルフ・ハンガーポール・置き棚・ワイヤーバー・バスケット・コの字バーなどシェルフに相当する部品が同梱されている場合やお客様ご自身で追加購入して使用される場合は、シェルフと同様の注意が必要です。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしばったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。
- 2~3ヶ月に1度は各部のゆるみを点検してください。

株式会社ドウシシャ

お客様相談室
〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00~17:00 祝日以外の月~金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。

※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアfterserviceにおいて利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

MADE IN CHINA

Lot No.

ルミナスノワール壁面収納ラック(40W・60W・80W・110W)

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。
尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

仕 様	品 番	組み立てサイズ(cm)			ポール径 (mm)	耐荷重(kg) ^{※1}		
		幅	奥 行	高 さ		ハーフウッドシェルフ (1枚あたり)	ウッドシェルフ (1枚あたり)	全 体 ^{※2} (アジャスター使用時)
40W	NO4015-4W	(約)41	(約)41	(約)151	Φ25	5	80	170
	NO6015-4W	(約)61						
	NO8015-4W	(約)81						
	NO1115-4W	(約)111						

※1 耐荷重の値は、シェルフに均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。

※2 のせるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。全体耐荷重は、シェルフなどを買い増した場合も表記と同じです。

内容明細

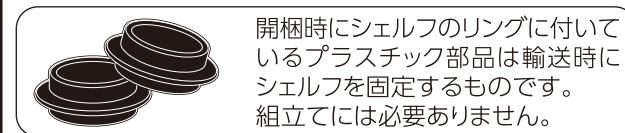
内容物を下記の明細に照らし合わせて、組立てる前にご確認ください。

部品名	パンチングバー	ハーフウッドシェルフ	ウッドシェルフ
部品図			
数 量	1本	2枚	2枚

※イラストは60Wです。仕様(サイズ)により形状は変わります。

部品名	前側ポール	ポール(2分割タイプ) [†]	ポール(3分割タイプ) [†]
部品図			
NO4015-4W	2本	—	各2本
NO6015-4W			—
NO8015-4W			—
NO1115-4W		各2本	—

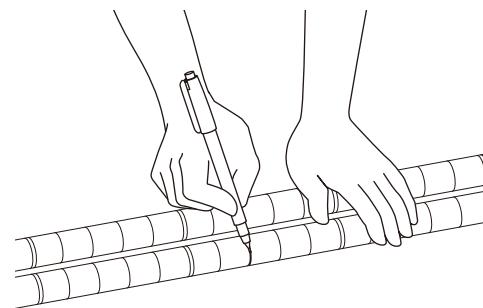
部品名	スリーブ	アジャスター
部品図		
数 量	14組+(予備1組)	4個



開梱時にシェルフのリングに付いているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するものです。
組立てには必要ありません。

1 シェルフ類取付けの位置決め

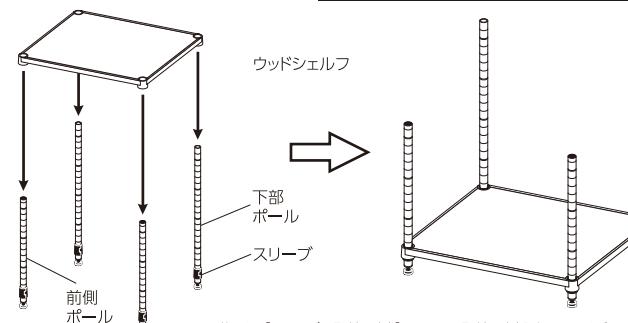
ポールに刻まれた溝がシェルフの位置になります。
それぞれのポールに同じ高さの印を付けると組立てやすくなります。



※高さを合わせる目安として、各ポールに等間隔に二重線が付いています。
※二重線のところは上側に印をつけて取付けてください。

2 ウッドシェルフの取付け(その1)

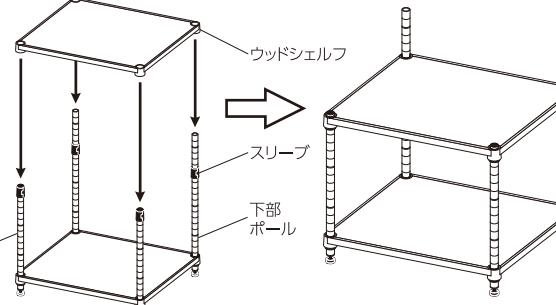
ポールにスリーブを取付けてから、ウッドシェルフのそれぞれのリングにポールを差込みます。 シェルフ類は必ず最下段から取付けてください。



※詳しくは「スリーブの取付け方」「シェルフの取付け方」を参照してください。
※シェルフのフレーム部分をもって確実に差込んでください。

3 ウッドシェルフの取付け(その2)

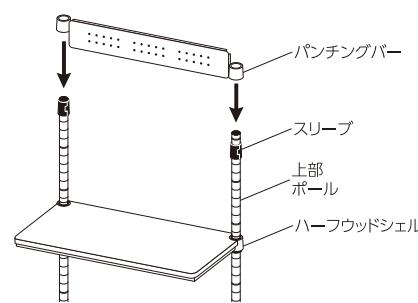
ポールにスリーブを取付けてから、ウッドシェルフのそれぞれのリングにポールを差込みます。



※詳しくは「スリーブの取付け方」「シェルフの取付け方」を参照してください。
※シェルフのフレーム部分をもって確実に差込んでください。

5 ハーフウッドシェルフ・パンチングバーの取付け

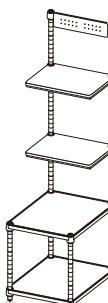
ポールにスリーブを取付けてから、ハーフウッドシェルフ・パンチングバーのそれぞれのリングにポールを差込みます。



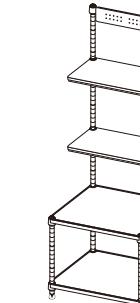
※詳しくは「スリーブの取付け方」「シェルフの取付け方」を参照してください。
※シェルフのフレーム部分をもって確実に差込んでください。

7 完成

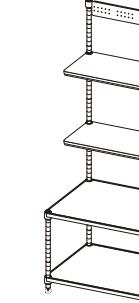
シェルフ類の位置は自由に調節できます。



40W
品番: NO4015-4W



60W
品番: NO6015-4W



80W
品番: NO8015-4W

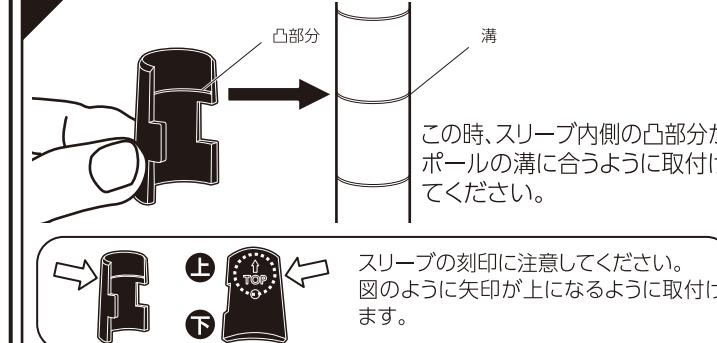


110W
品番: NO1115-4W

共通説明書

スリーブの取付け方

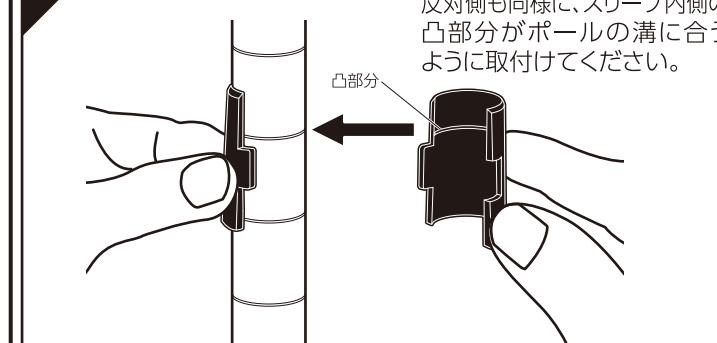
1 片側スリーブの取付け



この時、スリーブ内側の凸部分が
ポールの溝に合うように取付けてください。

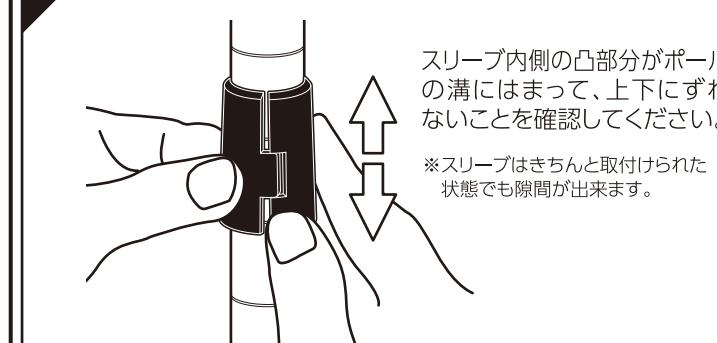
スリーブの刻印に注意してください。
図のように矢印が上になるように取付けてください。

2 反対側のスリーブ取付け



反対側も同様に、スリーブ内側の
凸部分がポールの溝に合うように取付けてください。

3 取付けの確認

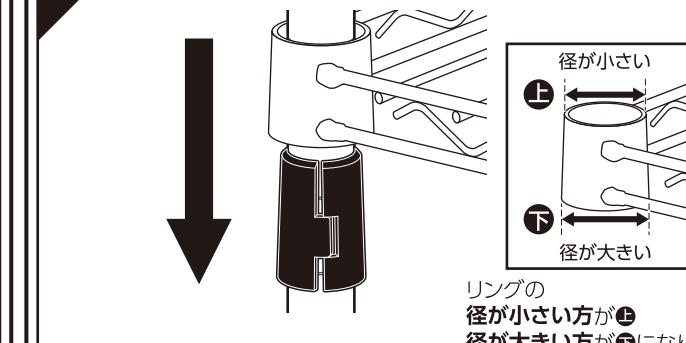


スリーブ内側の凸部分がポール
の溝にはまって、上下にずれないことを確認してください。

※スリーブはきちんと取付けられた
状態でも隙間が出来ます。

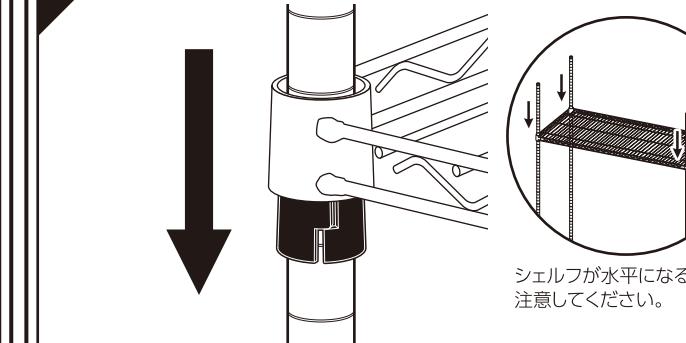
シェルフの取付け方

1 シェルフを差し込む



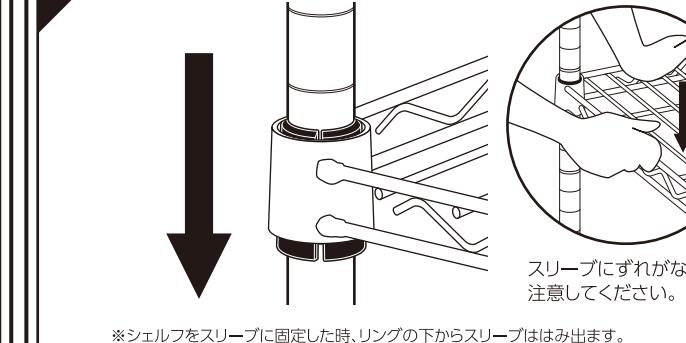
リングの
径が小さい方が①
径が大きい方が②になります。

2 シェルフの取付け



シェルフが水平になるように
注意してください。

3 シェルフの固定

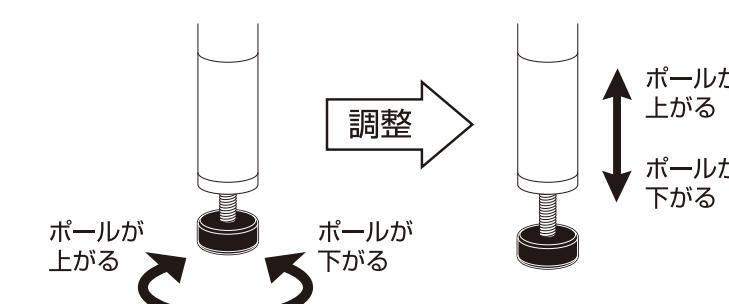


手で押し込む。

スリーブにずれないか
注意してください。

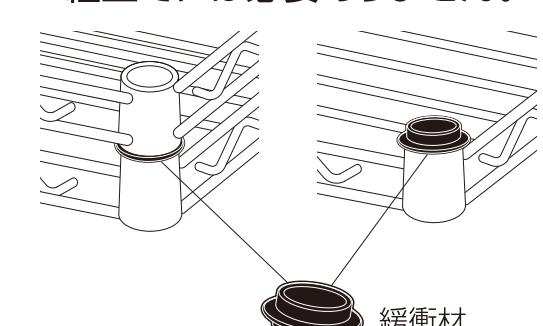
アジャスターについて

ガタつきがある場合は、下部ポールのアジャスターを回してガタつきがないように調整してください。また、必ず本体が水平になっていることをご確認ください。



緩衝材について

リングについているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するためのものです。
※組立てには必要ありません。



緩衝材